

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|-----------|-----------|----------------|-----------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 395,270 | 流動負債 | 538,579 |
| 現金及び預金 | 104,506 | 1年以内返済予定の長期借入金 | 180,000 |
| 売掛金 | 217,155 | リース債務 | 2,153 |
| 貯蔵品 | 32,953 | 未払金 | 284,445 |
| その他流動資産 | 40,655 | 未払費用 | 5,990 |
| 固定資産 | 5,115,338 | 未払法人税等 | 25,387 |
| 有形固定資産 | 4,889,155 | 預り金 | 3,126 |
| 建物 | 263,902 | 賞与引当金 | 37,475 |
| 構築物 | 1,233,217 | 固定負債 | 479,037 |
| 機械装置 | 870,501 | 長期借入金 | 360,000 |
| 貯槽 | 0 | リース債務 | 3,647 |
| 車両運搬具 | 7,297 | 退職給付引当金 | 115,389 |
| 工具器具備品 | 43,809 | 負債合計 | 1,017,616 |
| 土地 | 2,465,056 | (純資産の部) | |
| リース資産 | 5,371 | 株主資本 | 4,492,992 |
| 無形固定資産 | 176,740 | 資本金 | 4,000,000 |
| ソフトウェア | 161,008 | 利益剰余金 | 492,992 |
| 電話加入権 | 1,149 | 利益準備金 | 128,716 |
| その他無形固定資産 | 14,582 | その他利益剰余金 | 364,276 |
| 投資その他の資産 | 49,442 | 固定資産圧縮積立金 | 3,315 |
| 保証金 | 20 | 繰越利益剰余金 | 360,961 |
| 差入保証金 | 280 | | |
| 繰延税金資産 | 49,103 | | |
| 預託金 | 39 | 純資産合計 | 4,492,992 |
| 資産合計 | 5,510,609 | 負債及び純資産合計 | 5,510,609 |

九州液化瓦斯福島基地株式会社

損益計算書

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位:千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|--------------|---------|-----------|
| 売 上 高 | | |
| 施設賃貸料収入 | 559,313 | |
| 受託料収入 | 227,452 | |
| 国備施設賃貸料収入 | 392,720 | |
| 国備受託料等収入 | 666,717 | |
| その他営業収入 | 145,188 | 1,991,391 |
| 売 上 原 価 | | 1,573,963 |
| 売 上 総 利 益 | | 417,428 |
| 販売費及び一般管理費 | | 294,029 |
| 営 業 利 益 | | 123,398 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | |
| 雑収入 | 26,645 | 26,646 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,476 | |
| 雑損失 | 27 | 3,504 |
| 経 常 利 益 | | 146,540 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,291 | |
| 固定資産撤去費用 | 4,638 | 6,929 |
| 税引前当期純利益 | | 139,610 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 50,200 | |
| 法人税等調整額 | △ 4,972 | 45,227 |
| 当 期 純 利 益 | | 94,382 |

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品・移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により評価しております。
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産(リース資産を除く) 定額法
 - (2)無形固定資産(リース資産を除く) 定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
 - (3)リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。
3. 引当金の計上基準
 - (1)賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当事業年度末における支給見込額を計上しております。
 - (2)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。なお、退職給付債務及び退職給付費用の計算には簡便法を適用しております。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1)重要なヘッジ会計の方法
 - ア.ヘッジ会計の方法 繰越ヘッジ処理によっております。なお、特例処理の要件を満たしている金利スワップについては、特例処理によっております。
 - イ.ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段……………金利スワップ
ヘッジ対象……………借入金
 - ウ.ヘッジ方針 変動金利を固定金利に変換する目的で一部の借入取引に関し金利スワップ取引を利用しているのみであり投機目的のデリバティブ取引は行わない方針であります。
 - エ.ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ手段の想定元本とヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、かつ、ヘッジ開始時及びその後も継続してキャッシュ・フローの変動を完全に相殺するものと想定できるため、ヘッジの有効性の判定は省略しております。
 - (2)消費税等の会計処理 税抜方式を採用しております。

(表示方法の変更)

『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当事業年度から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産に表示する方法に変更しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務
 - (1)担保に供している資産

| | |
|--------|--------------|
| 建物 | 263,902 千円 |
| 構築物 | 1,233,217 千円 |
| 機械装置 | 870,501 千円 |
| 貯槽 | 0 千円 |
| 工具器具備品 | 0 千円 |
| 土地 | 2,465,056 千円 |
| 計 | 4,832,676 千円 |
 - (2)担保に係る債務

| | |
|------------|------------|
| 1年以内返済長期借入 | 180,000 千円 |
| 長期借入金 | 360,000 千円 |
| 計 | 540,000 千円 |

注:工場財団に関するものであります。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 23,969,420 千円
3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

| | |
|--------|-----------|
| 短期金銭債権 | 48,592 千円 |
| 短期金銭債務 | 35,039 千円 |

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高
営業取引による取引高
売上高 787,300 千円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度末における発行済株式の数

| | |
|------|-------------|
| 普通株式 | 8,000,000 株 |
|------|-------------|
2. 当事業年度末における自己株式の数
なし
3. 配当に関する事項
 - (1)当該事業年度中に行った剰余金に関する配当は下記のとおりです。

| | |
|-------------|------------|
| ア.配当金の総額 | 131百万円 |
| イ.1株当たりの配当額 | 16.37円 |
| ウ.基準日 | 2018年3月31日 |
| エ.効力発生日 | 2018年6月29日 |
 - (2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
2019年6月14日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

| | |
|-------------|------------|
| ア.配当金の総額 | 100百万円 |
| イ.1株当たりの配当額 | 12.50円 |
| ウ.基準日 | 2019年3月31日 |
| エ.効力発生日 | 2019年6月28日 |

 なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

- (1) 当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、金融機関からの借入により資金を調達しております。
(2) 売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理を行いリスク低減を図っております。
(3) 借入金への用途は運転資金及び設備投資資金であります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日(当事業年度の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

| 科目 | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
|--------|-----------|-----------|---------|
| 現金及び預金 | 104,506 | 104,506 | - |
| 売掛金 | 217,155 | 217,155 | - |
| 未払金 | (284,445) | (284,445) | - |
| 未払法人税等 | (25,387) | (25,387) | - |
| 長期借入金 | (540,000) | (538,131) | △ 1,868 |

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注)金融商品の時価の算定方法

(1)現金及び預金、売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2)未払金、未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。
なお、上記表には1年以内返済長期借入金を含んでおります。

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生の主な原因は退職給付引当金の否認、賞与引当金の否認等であり、繰延税金負債の発生の主な原因は固定資産圧縮積立金であります。

(リースにより使用する固定資産に関する注記)

貸借対照表に計上した固定資産のほか、車両の一部については所有権移転外ファイナンスリース契約により使用しております。

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有 (被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|--------------|--------------|--------------------|------------------|--|---------|-----|--------|
| その他の 関係会社 | アストムエネルギー(株) | (被所有) 50% | 当社への出資と 役員の兼任 | 当社所有貯蔵施設の 貸与及び関係会社 所有のLPガスの 貯蔵・受払 | 390,577 | 売掛金 | 29,248 |
| | | | | | | 未払金 | 24,821 |
| | ENEOSグループ(株) | (被所有) 50% | | | 396,722 | 売掛金 | 19,344 |
| | | | | | | 未払金 | 10,217 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

注1:価格その他の取引条件は、運営に関する基本契約書に基づき決定しております。

注2:取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 561.62 円
2. 1株当たり当期純利益 11.80 円